

日本企業社債ファンド 2023-12 (愛称：和ごころ 2023-12)

運用報告書(全体版)

第 1 期

(決算日 2025年 3月26日)

(作成対象期間 2023年12月22日～2025年 3月26日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、日系企業が発行する日本円、米ドルおよびユーロ建ての社債（劣後債を含みます。）に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	単位型投信／内外／債券
信託期間	2023年12月22日～2029年 3月26日
運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	日系企業が発行する円建ておよび外貨建ての社債
株式組入制限	純資産総額の10%以下
分配方針	分配対象額は、元本超過額または経費控除後の配当等収益のうちいずれか多い額とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額				受益者 利回り	公 社 債 組入比率	債券先物 比 率	元 本 残存率
	(分配落)	税 込 分配金	期 中 騰落額	期 中 騰落率				
	円	円	円	%	%	%	%	%
設 定 (2023年12月22日)	10,000	—	—	—	—	—	—	100.0
1 期末 (2025年 3 月26日)	10,000	0	—	0.0	0.0	97.8	△ 24.8	90.5

- (注 1) 基準価額の騰落額および騰落率は分配金込み。
(注 2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）を除きます。
(注 3) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。
(注 4) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

*分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■基準価額・騰落率

設定時：10,000円

期 末：10,000円（分配金 0 円）

騰落率：0.0%（分配金込み）

■基準価額の主な変動要因

日系企業が発行する日本円、米ドルおよびユーロ建ての社債（劣後債を含みます。以下同じ。）に投資した結果、保有債券からの利息収入などはプラス要因となりましたが、円建社債金利の上昇（債券価格は下落）などがマイナス要因となり、基準価額は横ばいでした。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

日本企業社債ファンド2023-12

年 月 日	基 準 価 額		公社債組入比率	債券先物比率
		騰 落 率		
(期首) 2023年12月22日	円	%	%	%
	10,000	—	—	—
12月末	10,000	0.0	3.2	—
2024年 1 月末	9,876	△ 1.2	97.7	△ 29.8
2 月末	9,937	△ 0.6	98.0	△ 29.9
3 月末	9,963	△ 0.4	98.3	△ 30.0
4 月末	9,951	△ 0.5	98.9	△ 30.7
5 月末	9,952	△ 0.5	97.3	△ 29.2
6 月末	9,954	△ 0.5	97.2	△ 29.0
7 月末	9,937	△ 0.6	96.6	△ 28.0
8 月末	9,962	△ 0.4	95.6	△ 27.4
9 月末	9,975	△ 0.3	95.5	△ 28.1
10月末	10,019	0.2	97.5	△ 29.7
11月末	10,002	0.0	96.3	△ 28.0
12月末	10,039	0.4	97.9	△ 29.1
2025年 1 月末	10,024	0.2	98.0	△ 28.7
2 月末	10,029	0.3	97.5	△ 27.3
(期末) 2025年 3 月26日	10,000	0.0	97.8	△ 24.8

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2023. 12. 22 ~ 2025. 3. 26)

国内債券市況

日系企業の円建社債金利は上昇しました。

国内債券市場では、当作成期首より、春闘での大幅な賃上げ見通しなどを受けた日銀の政策修正観測の高まりから、国内金利は上昇しました。2024年3月以降は、日銀のマイナス金利政策解除と長短金利操作の撤廃を背景に、国内金利は上昇しました。7月に日銀は追加利上げを決定しましたが、その後は、米国金利の低下（債券価格は上昇）を受けて国内金利は低下しました。10月以降は、米国金利の上昇や衆議院議員選挙の結果を受けて財政支出拡大が意識されたことにより、国内金利は上昇しました。当作成期末にかけては、2025年1月に日銀が追加利上げを実施したことを受けて、国内金利はさらに上昇しました。

国債金利の上昇を受けて、日系企業の円建社債金利も上昇しました。

海外債券市況

日系企業の外貨建社債金利は低下しました。

海外債券市場では、当作成期首より、F R B（米国連邦準備制度理事会）が政策金利やインフレの見通しを引き下げたことで、金利は低下基調となりました。2024年に入ってから、底堅い米国経済を背景に経済指標が市場予想を上回ったことなどから、利下げ織り込みがはく落し、金利は上昇基調となりました。しかし5月には、経済指標の下振れなどから金利の上昇幅は縮小しました。7月以降は、雇用統計などの各種経済指標が予想を下振れたことで年内の利下げ織り込みが加速し、金利は低下基調が強まりました。10月に入ると、雇用指標が市場予想を大きく上回ったことで大幅な利下げ織り込みがはく落したことや、米国大統領選挙を控えて財政赤字拡大への懸念が広がったことなどから、金利は大きく上昇しました。11月半ばには、米国選挙の早期決着による不確実性の後退により金利は低下しましたが、12月に入ると底堅い経済指標等を背景に利下げペースの鈍化が意識されたことや、F R Bが今後の政策金利・経済見通しを引き上げたことなどから、金利は上昇基調となりました。2025年に入ると、インフレ鈍化の傾向が継続していることが確認され、金利は低下に転じました。

国債金利の低下を受けて、日系企業の外貨建社債金利も低下しました。

ポートフォリオについて

(2023. 12. 22 ~ 2025. 3. 26)

日系企業が発行する日本円、米ドルおよびユーロ建ての社債の中から、相対的に利回りの高い劣後債を中心に投資を行いました。米ドルおよびユーロ建ての社債については、為替変動リスクおよび為替ヘッジコストの変動リスクの低減をめざして、短期の為替先渡取引と債券先物取引の売建てを行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期は、信託財産の成長に資することを目的に、収益分配を見送らせていただきました。なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■収益分配金の計算過程

計算期間末における経費控除後の配当等収益が59,102,812円であり、純資産額の元本超過額がないため、経費控除後の配当等収益59,102,812円（1万口当たり210.86円）が分配対象額となりますが、上記の理由により、分配を行っておりません。



今後の運用方針

主として、日系企業が発行する日本円、米ドルおよびユーロ建ての社債に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。組み入れた債券については、各債券の満期日または繰上償還日まで保有することを基本とします。

また、外貨建資産については、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2023. 12. 22～2025. 3. 26)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	86円	0. 859%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は9, 973円です。
(投 信 会 社)	(35)	(0. 346)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(48)	(0. 485)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(3)	(0. 028)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	1	0. 007	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(先物・オプション)	(1)	(0. 007)	
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0. 013	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(0)	(0. 002)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0. 010)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0. 000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	88	0. 879	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

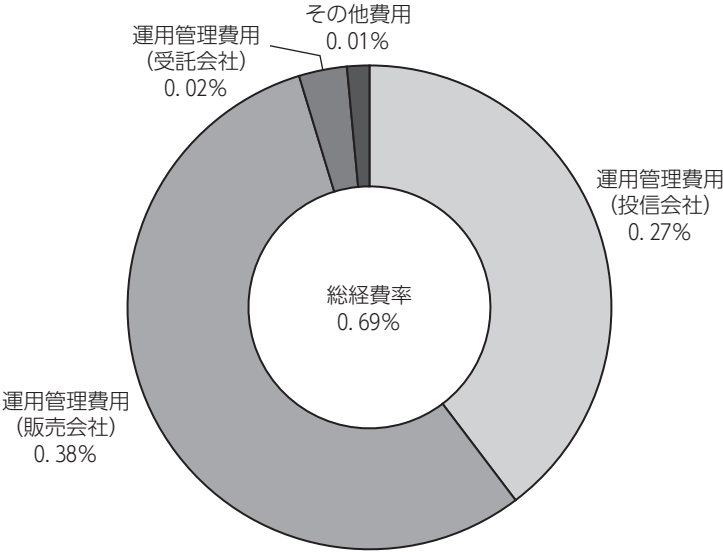
(注 3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.69%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

(1) 公 社 債

(2023年12月22日から2025年 3月26日まで)

		買 付 額	売 付 額
		千円	千円
国内	社債券	2, 110, 287	(ー)
外国	アメリカ	千アメリカ・ドル 4, 632	千アメリカ・ドル (1, 772 ー)
	ユーロ (オランダ)	千ユーロ 1, 229	千ユーロ (ー)
	ユーロ (その他)	千ユーロ 192	千ユーロ (ー)
	ユーロ (ユーロ 通貨計)	千ユーロ 1, 422	千ユーロ (ー)

(注 1) 金額は受渡し代金 (経過利子分は含まれておりません)。
(注 2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注 3) 社債券には新株予約権付社債券 (転換社債券) は含まれておりません。
(注 4) 単位未満は切捨て。

(2) 先物取引の種別取引状況

(2023年12月22日から2025年 3月26日まで)

種 類 別		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外国	債券先物取引	百万円 ー	百万円 ー	百万円 5, 281	百万円 4, 592

(注 1) 金額は受渡し代金。
(注 2) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2023年12月22日から2025年 3月26日まで)

当		期	
買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
2 東京建物劣 FR - floating - 2059/3/15	209, 179	NISSAN MOTOR ACCEPTANCE COMPANY LL (アメリカ) 2.45% 2028/9/15	107, 748
1 日本航空劣後 FR - floating - 2058/10/11	202, 600	ASAHI MUTUAL LIFE INSURANCE CO (日本) - floating - 2079/12/31	38, 798
19 三菱 UFJFG 劣 FR - floating - 永久債	202, 598	MITSUBISHI UFJ FINANCIAL GROUP INC (日本) - floating - 2079/12/31	33, 313
13三井住友 FG 劣 FR - floating - 永久債	201, 878	MEIJI YASUDA LIFE INSURANCE CO (日本) - floating - 2048/4/26	30, 761
15みずほ FG 劣後 FR - floating - 永久債	200, 766	SUMITOMO LIFE INSURANCE CO (日本) - floating - 2077/9/14	30, 482
SOFTBANK CORP (日本) - floating - 永久債	199, 930	NIPPON LIFE INSURANCE CO (日本) - floating - 2047/9/19	29, 656
3 野村 HD 劣後 FR - floating - 永久債	199, 710		
1 第一生命劣後 FR - floating - 永久債	198, 888		
JT International Financial Services BV (オランダ) - floating - 2083/10/7	196, 662		
2 パナソニック 劣後 FR - floating - 2081/10/14	196, 200		

(注 1) 金額は受渡し代金 (経過利子分は含まれておりません)。
(注 2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

(1) 当作成期中の利害関係人との取引状況

(2023年12月22日から2025年 3 月26日まで)

決 算 期	当 期					
区 分	買付額等 A	うち利 害 関係人との 取引状況 B	B/A	売付額等 C	うち利 害 関係人との 取引状況 D	D/C
公社債	百万円 3, 021	百万円 297	% 9. 9	百万円 270	百万円 —	% —
債券先物取引	4, 592	—	—	5, 281	—	—
為替予約	5, 871	—	—	5, 906	—	—
コール・ローン	63, 781	—	—	—	—	—

(2) 当作成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当作成期中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第 1 項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券株式会社です。

■組入資産明細表

(1) 国内（邦貨建）公社債（種類別）

作 成 期	当 期				未		
区 分	額 面 金 額	評 価 額	組入比率	う ち B B 格 以 下 組 入 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
普通社債券	千円 2, 100, 000	千円 2, 058, 176	% 73. 4	% —	% 73. 4	% —	% —

(注 1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注 2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
(注 3) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

当		期		未		
区 分	銘 柄	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日	
普通社債券	1 かんぽ生命劣 FR	1. 0000	千円 100, 000	千円 96, 345	2049/01/29	
	1 NTN 劣後 FR	2. 5000	100, 000	99, 552	2051/03/18	
	1 帝人 劣後 FR	0. 7500	100, 000	95, 057	2051/07/21	
	1 芙蓉総合リース劣 FR	1. 8490	100, 000	98, 891	2057/12/14	
	1 日本航空劣後 FR	1. 6000	200, 000	195, 539	2058/10/11	
	2 東京建物劣 FR	2. 1500	200, 000	197, 507	2059/03/15	
	2 パナソニック 劣後 FR	0. 8850	200, 000	192, 121	2081/10/14	
	19 三菱 UFJFG 劣 FR	1. 9630	200, 000	198, 627	永久債	
	6 三井住友トラ劣 FR	1. 3900	100, 000	96, 868	永久債	
	13三井住友 FG 劣 FR	1. 8890	200, 000	198, 154	永久債	
	15みずほ FG 劣後 FR	1. 7850	200, 000	196, 943	永久債	
	3 野村 HD 劣後 FR	1. 3000	200, 000	199, 261	永久債	
	1 第一生命劣後 FR	1. 2200	200, 000	193, 307	永久債	
合 計	銘 柄 数	13銘柄				
	金 額		2, 100, 000	2, 058, 176		

(注) 単位未満は切捨て。

(3)外国 (外貨建) 公社債 (通貨別)

作 成 期	当 期 末							
区 分	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うちＢＢ格 以下組入 比	残存期間別組入比率		
		外 貨 建 金 額	邦貨換算金額			5 年以上	2 年以上	2 年未満
アメリカ	千アメリカ・ドル 3, 000	千アメリカ・ドル 2, 975	千円 446, 985	% 15. 9	% 10. 4	% 13. 0	% 2. 9	% —
ユーロ (オランダ)	千ユーロ 1, 300	千ユーロ 1, 260	204, 119	7. 3	—	7. 3	—	—
ユーロ (その他)	千ユーロ 200	千ユーロ 196	31, 818	1. 1	—	—	1. 1	—
ユーロ (小計)	千ユーロ 1, 500	千ユーロ 1, 456	235, 938	8. 4	—	7. 3	1. 1	—
合 計	—	—	682, 924	24. 4	10. 4	20. 3	4. 0	—

(注 1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注 2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注 3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注 4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(4)外国 (外貨建) 公社債 (銘柄別)

		当 期			末			
区 分		銘 柄	種 類	年利率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日
						外 貨 建 金 額	邦貨換算金額	
アメリカ		ASAHI MUTUAL LIFE INSURANCE CO	社債券	% 6.9000	千アメリカ・ドル 1,000	千アメリカ・ドル 1,040	千円 156,221	2079/12/31
		SOFTBANK CORP	社債券	6.8750	1,400	1,394	209,459	永久債
		NISSAN MOTOR ACCEPTANCE COMPANY LL	社債券	2.4500	600	541	81,304	2028/09/15
通貨小計	銘柄数	3銘柄						
	金 額				3,000	2,975	446,985	
ユーロ (オランダ)		JT International Financial Services BV	社債券	2.8750	千ユーロ 1,300	千ユーロ 1,260	204,119	2083/10/07
国 小 計	銘柄数	1銘柄						
	金 額				1,300	1,260	204,119	
ユーロ (その他)		NISSAN MOTOR CO LTD	社債券	3.2010	千ユーロ 200	千ユーロ 196	31,818	2028/09/17
国 小 計	銘柄数	1銘柄						
	金 額				200	196	31,818	
通貨小計	銘柄数	2銘柄						
	金 額				1,500	1,456	235,938	
合 計	銘柄数	5銘柄						
	金 額						682,924	

(注 1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注 2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(5)先物取引の銘柄別期末残高（評価額）

銘 柄 別		当 期 末	
		買 建 額	売 建 額
外 国	US 5YR NOTE (CBT) (アメリカ)	百万円 —	百万円 16
	US 2YR NOTE (CBT) (アメリカ)	—	435
	EURO-BOBL FUTURE (ドイツ)	—	18
	EURO-SCHATZ FUT (ドイツ)	—	224

(注 1) 外貨建の評価額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注 2) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2025年 3月26日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 2, 741, 101	% 96. 7
コール・ローン等、その他	92, 353	3. 3
投資信託財産総額	2, 833, 454	100. 0

(注 1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注 2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、3月26日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝150. 20円、1ユーロ＝161. 99円です。

(注 3) 当期末における外貨建純資産 (743, 227千円) の投資信託財産総額 (2, 833, 454千円) に対する比率は、26. 2%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2025年 3月26日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	3, 559, 536, 540円
コール・ローン等	27, 844, 167
公社債（評価額）	2, 741, 101, 183
未収入金	726, 866, 837
未収利息	13, 264, 855
差入委託証拠金	50, 459, 498
(B) 負債	756, 103, 960
未払金	741, 402, 449
未払信託報酬	14, 513, 357
その他未払費用	188, 154
(C) 純資産総額	2, 802, 902, 456
元本	2, 802, 925, 803
次期繰越損益金	△ 23, 347
(D) 受益権総口数	2, 802, 925, 803口
1万口当り基準価額（C／D）	10, 000円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10, 000円です。

* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は23, 347円です。

(注) 純資産総額は、(A) 資産－(B) 負債に先物取引等評価損益 (△530, 124円) を加算したものです。

■損益の状況

当期 自 2023年12月22日 至 2025年 3月26日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	90, 586, 416円
受取利息	88, 493, 426
その他収益金	2, 135, 121
支払利息	△ 42, 131
(B) 有価証券売買損益	△ 44, 781, 542
売買益	107, 828, 114
売買損	△ 152, 609, 656
(C) 先物取引等損益	14, 853, 510
取引益	36, 908, 002
取引損	△ 22, 054, 492
(D) 有価証券評価差損益	△ 34, 684, 850
(E) 先物取引等評価差損益	△ 530, 124
(F) 信託報酬等	26, 427, 466
(G) 当期損益金 (A + B + C + D + E + F)	△ 984, 056
(H) 解約差損益金	960, 709
(I) 合計 (G + H)	△ 23, 347
次期繰越損益金 (I)	△ 23, 347

(注 1) 有価証券評価差損益は、有価証券の期末の評価損益と期首との差額です。

(注 2) 先物取引等評価差損益は、先物取引の期末の評価損益と期首との差額です。

(注 3) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注 4) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注 5) 収益分配金の計算過程は5ページをご参照ください。